

第1部 小野市詩歌文学賞授賞式

選考委員 永田 和宏
(宮中歌会始詠進歌選者)
小島 ゆかり(歌人)
高野 ムツオ(俳人)

小野市名誉市民
馬場 あき子さんから
特別メッセージが
あります。



永田和宏



小島ゆかり



高野ムツオ

第2部 小野市短歌フォーラム表彰式

第3部 小野市短歌フォーラム入選歌の選評

選者 永田 和宏 小島 ゆかり

第4部 鼎談

テーマ 「生誕百年を迎えた歌人・上田三四二」

登壇者 伊藤 一彦 永田 和宏 小島 ゆかり

懇親会 一般参加者：参加費1,000円

特産品コーナー 小野市の特産品を販売します
(場所)ハートフルサロン

憩いのコーナー お茶席と三曲演奏をお楽しみください
(場所)大会議室

小野市短歌フォーラム

検索

フォーラム当日、鼎談の様子等を
LIVE配信します。
会場に来場できない方は、ぜひ、
ご利用ください。



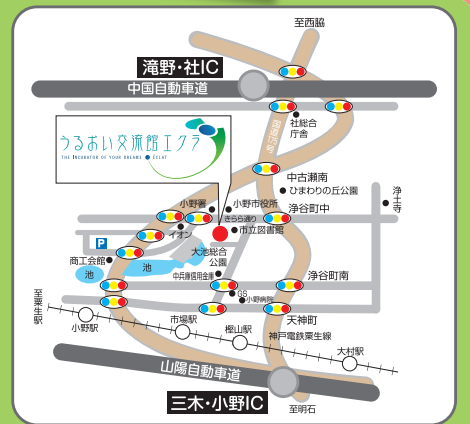
URL: <https://www.youtube.com/channel/UCoTEVvmkAudpFW2XMWfIow>

日時 令和6年

6月8日(土)
12:30開会

場所

小野市
うるおい交流館エクラ



入場無料

小野市制
七十周年記念

第三十五回
上田三四二記念

第十六回

小野市詩歌文学賞
小野市短歌フォーラム

第16回 小野市詩歌文学賞受賞者

令和5年1月1日～令和5年12月31日

短歌
部門

該当なし

俳句
部門

いけだ すみこ
池田 澄子 <受賞作品>
【第8句集 月と書く】
つきと かく



昭和11年神奈川県に生まれ、多く新潟で育つ。30歳代後半に俳句に出会い「群島」入会。主宰・堀井鶏逝去により「群島」終刊。三橋敏雄に私淑、のち師事。句集に『空の庭』（現代俳句協会賞）『いつしか人に生まれて』『ゆく船』『たましいの話』（宗左近俳句大賞）『此処』（読売文学賞、詩歌俳句賞、俳句四季大賞）など。対話集に『金子兜太×池田澄子 兜太百句を読む』。散文集に『あさがや草紙』『休むに似たり』『本当は逢いたし』など。現代俳句大賞。現在、「豈」「トイ」同人。

小野市詩歌文学賞

前年中に刊行された短歌・俳句に関する文芸作品の中から最も優れた作品を選び顕彰します。選考は、全国の主な歌人・俳人にアンケートを行い、その結果を参考にして選考委員が決定します。選考委員：永田和宏、小島ゆかり、高野ムツオ



伊藤 一彦
(いとう かずひこ)

昭和18年宮崎県に生まれる。早稲田大学第一文学部哲学科卒。「心の花」会員。歌集に『海号の歌』（読売文学賞）『微笑の空』（迢空賞・斎藤茂吉短歌文学賞）『待ち時間』（小野市詩歌文学賞）『土と星と人』他で現代短歌大賞・毎日芸術賞を受賞。若山牧水記念文学館館長、宮崎県立図書館名誉館長、宮崎県立看護大学名誉教授。牧水・短歌甲子園審査委員長。



小野市名誉市民
馬場 あき子(ばば あきこ)

昭和3年東京都に生まれる。日本女子専門学校（現・昭和女子大学）を卒業。昭和53年、「かりん」を創刊。歌集に『桜花伝承』（現代短歌女流賞）『葡萄唐草』（迢空賞）『阿古父』（読売文学賞）『飛種』（毎日芸術賞、斎藤茂吉短歌文学賞）『鶴かへらず』（前川佐美雄賞）など。評論に『式子内親王』『鬼の研究』『和泉式部』『日本の恋の歌』など多数。朝日賞受賞。朝日歌壇選者。日本芸術院会員。文化功労者。令和5年6月小野市名誉市民となる。

◆好古館企画展◆

- 【内 容】歌人・上田三四二～生涯と業績～
※小野市名誉市民・馬場あき子(歌人)さんの展示もあります!
- 【期 間】6月1日(土)～6月30日(日)
- 【場 所】好古館2階展示室
- 【休 館 日】月曜日
- 【入 館 料】大人(高校生以上)200円、小・中学生100円
※ココロカード持参の小・中学生は無料
- 【問い合わせ】好古館 0794-63-3390
- 展示説明会
- 【日 時】6月9日(日)11:00～11:30
- 【場 所】好古館2階展示室
- 【参 加 料】無料(別途入館料が必要です)

馬場あき子さんの 歌碑を見に行こう!

馬場あき子さんの小野市名誉市民を記念して、好古館柳風園に歌碑が建立されました! 全国で唯一存在する、ご本人公認の歌碑です。ぜひ、ご覧ください。

